

糸満市商工会 地域貢献計画

令和2年度の県内景気は、昨年末より発生した新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るい、日本経済のみならず世界経済が混乱し、これまでに経験のしたことの無い年度スタートとなった。昨年まで好調を維持していた観光産業も、インバウンドの落ち込みが顕著化しており、また、飲食業や小売業、サービス業においても、新型コロナウイルスの早期終息を目的とした、緊急事態宣言や外出自粛要請が発出され、顧客の足も遠のく等厳しい状況となっています。製造業や建設業においては資材の入荷が遅れるなど、幅広い業種で大きな影響が出ています。

そのような中、糸満市商工会においては、「新型コロナウイルス感染症」による影響が大きい中小・小規模事業者に対し、資金繰りや助成金・給付金の施策周知・個別相談を実施するなど迅速な対応を行います。また、これまでの経営課題についても「経営発達支援事業」や「経営改善普及事業」の推進に取組み経営課題の抽出を実施し、専門家や関係機関との連携を強化し、必要な施策のマッチングを図り、伴走型による課題解決を支援します。市内の多くが小規模事業所の本市においては国や県・市の施策を積極的に周知し、持続化補助金やものづくり補助金、先端設備導入による減税措置をうまく活用し、生産性向上や事業承継、創業支援等に繋げてまいります。

今年度は、更なる施策活用について、国、県ならびに糸満市との連携を強化します。多様化するニーズの中で職員のスキルアップは欠かすことができません。昨年は建設業経理士2級に2名の職員が合格するなど、積極的に研修を受講させスキルアップに取組んでまいりました。今後も企業支援能力強化に努めてまいります。近年は、自然災害による大きな被害が各地で起こっており、経営上のリスクとして自然災害等、様々なリスクが存在しております。会員事業所のリスクマネジメントを支援するため、必要なリスク回避のための共済推進に取組んでまいります。地場産品の販路拡大支援としては「沖縄の産業まつり」など、多くの地場産品推奨事業を推進してまいりました。

今年度においても、積極的な地場産品のPRに努めるとともに、地元企業PRや商工会PRにも繋げてまいります。今年度は、糸満市商工会ならびに同女性部、青年部が設立45年目の年をむかえます。これもひとえに、会員事業所の皆様と関係機関のおかげでございます。厚く御礼申し上げます。45周年記念事業として、姉妹都市友好都市との交流を目的とした視察研修を実施するなど、これまで以上に人的交流や経済交流を活発に取組み、友好関係を深めてまいります。

以下、令和2年度の「重点事業」を下記のとおりと致します。

糸満市商工会では、次に掲げる事業に取組み、地域の発展を目指します。

1、経営支援

- (1) 経営改善普及事業（金融・創業・事業承継・経営改善の支援等）
- (2) 経営発達支援事業の着実な推進（管理会計による伴走型支援）
- (3) 伴走型による小規模事業者の持続的発展に向けた施策活用支援の強化（持続化補助金等）
- (4) 生産性向上に向けた施策活用支援
- (5) 経営講習会・個別相談会の開催（金融・事業承継・経営改善等の講習会、税務個別相談会等）
- (6) 本会職員の資質向上を目的とした研修会を積極的に受講するなど企業支援能力強化を即す

2、特産品支援

- (1) 地場産品の推奨を図り、県内外への地場産品の販路開拓支援事業
- (2) 糸満市・糸満市議会等へ地元企業・地場産品の優先使用要請

3、地域振興事業

- (1) 白銀堂初詣事業、親子カババイ大会（たこあげ&手作りおもちゃ）等
- (2) 交通安全お守り事業、花いっぱい運動、親子もちつき大会等
- (3) 電話帳「テレパル50」の地域内配布による事業所の紹介等

4、会員ネットワーク

- (1) 異業種交流会・講演会の開催（経済団体、行政、議会等の参加による連携）

5、その他

- (1) 糸満市商工会45周年事業
- (2) 防犯・防災にかかる支援活動
- (3) 地域行事への参加活動